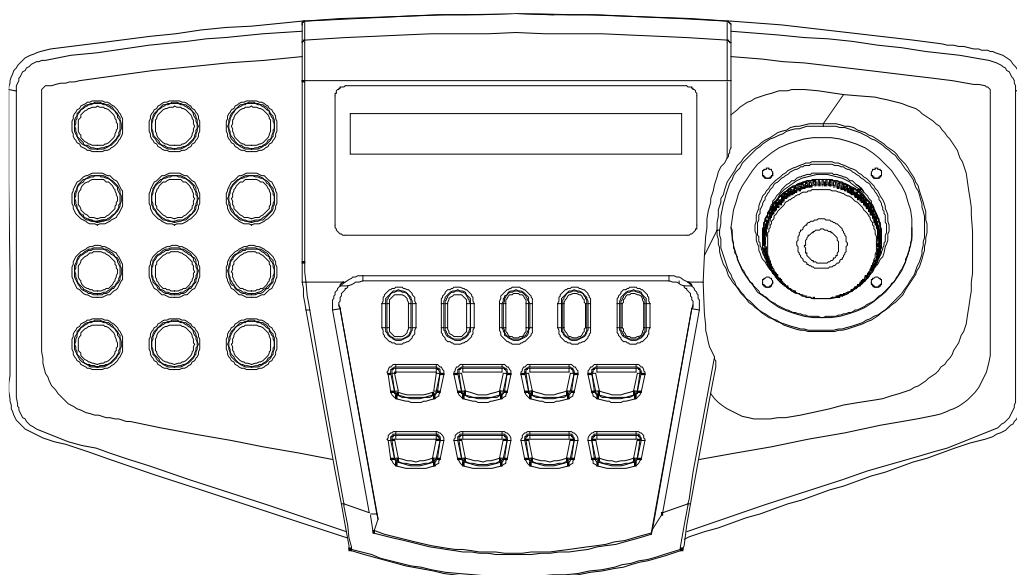


取扱説明書

キーボードコントローラー

SOK-T100



このたびは、キーボードコントローラーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

- 本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
 - お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。
-

個人情報保護について

- 本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。
 - 映像情報については、適正にお取り扱いください。
-

安全上のご注意

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

■ 絵表示の例



分解禁止



接触禁止



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



強制



電源プラグを
抜く

必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。



強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落したりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



電源プラグを
抜く

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。
十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。
定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度0℃～+40℃（推奨温度40℃以下）、湿度75%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

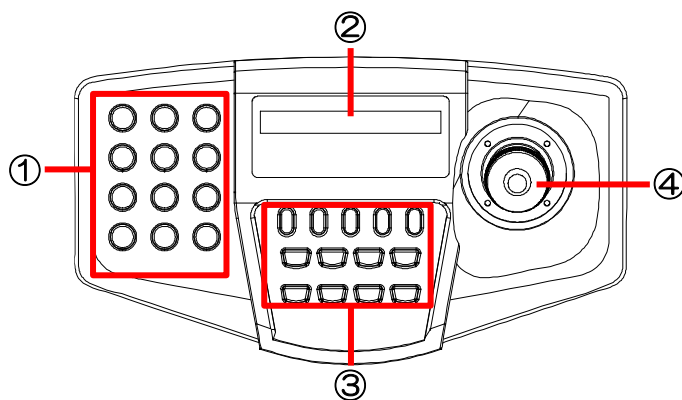
*ベンジン、シンナー、化学雑巾などは使用しないでください。変形、変色などの原因になります。

もくじ

免責について	P.1
個人情報の保護について	P.1
安全上のご注意	P.2
各部の名称と説明	P.5
カメラの操作	P.7
キーボードコントローラーの設定	P.10
接続方法	P.11
故障かな!?	P.12
仕様・外形寸法図	P.13

各部の名称と説明

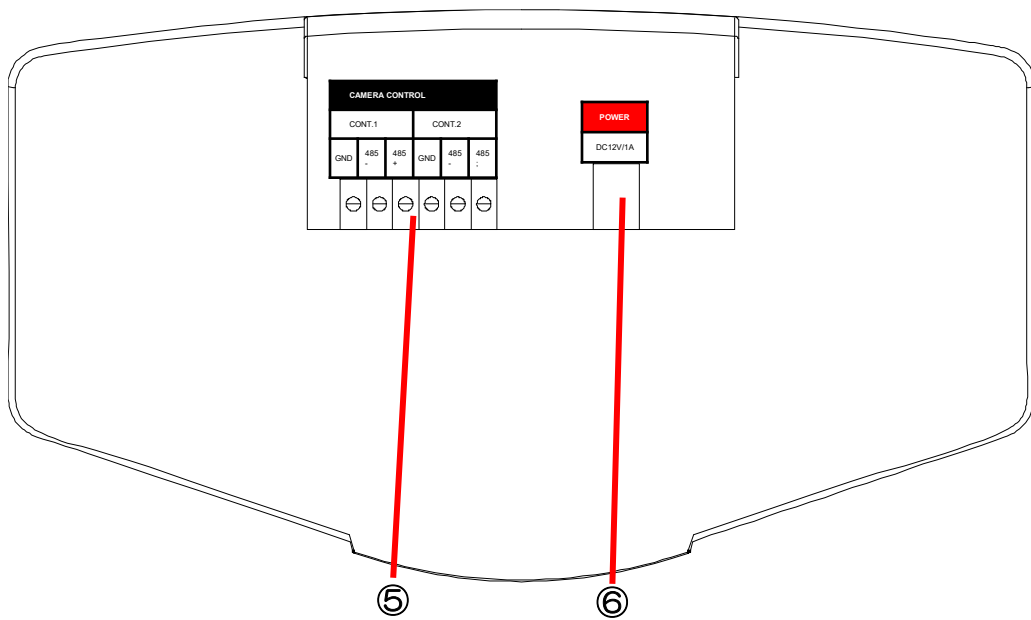
操作パネル



番号	ボタン名称	役割
①	ナンバーボタン	カメラIDの選択、プリセットポジション等の選択に使用します。 [0]～[9]の数字のボタンと[ENT]ボタン、[CLR]ボタンがあります。
②	ディスプレイ	カメラID、プロトコル、機能ステータス、などを表示します。
③	ファンクションボタン	<p>[SET]ボタン 本体設定、動作設定に使用します。</p> <p>[F1]ボタン パスワード設定に使用します。</p> <p>[F2]ボタン 使用しません。</p> <p>[F/F]ボタン カメラのフォーカス調整に使用します。 より遠くにフォーカスを合わせます。</p> <p>[F/N]ボタン カメラのフォーカス調整に使用します。 より近くにフォーカスを合わせます。</p> <p>[PRESET]ボタン プリセット動作や登録/消去を行う際に使用します。</p> <p>[SWING]ボタン スウィング動作や登録を行う際に使用します。 ※D-MAXのプロトコル以外では動作しません。</p> <p>[GROUP]ボタン グループ動作や登録/消去を行う際に使用します。 ※D-MAXのプロトコル以外では動作しません。</p> <p>[TOUR]ボタン ツアー動作や登録/消去を行う際に使用します。 ※D-MAXのプロトコル以外では動作しません。</p> <p>[MENU]ボタン OSDメニューを表示させたり、コントローラーの設定を行う際に使用します。</p> <p>[AUX]ボタン 使用しません。</p> <p>[ON]ボタン 設定を有効にする際に使用します。</p> <p>[OFF]ボタン 設定を無効にする際に使用します。</p>
④	ジョイスティック	カメラのパン・チルト・ズーム操作などを行います。 また、メニュー設定の操作に使用します。

各部の名称と説明

背面パネル



番号	ボタン名称	役割
⑤	RS-485通信ポート	カメラとのRS-485接続用ポートです。 CONT.1とCONT.2 合計で、1~128のアドレスに対応しています。 ※+-の接続を間違えないようにしてください。
⑥	電源入力端子	DC12V、200mA以上

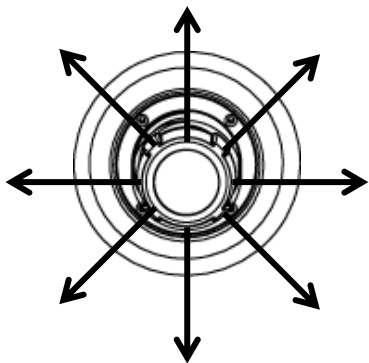
カメラの操作

1. カメラの選択

[1]～[255]→[ENT]で操作するカメラを選択します。

[1]～[255]は操作したいカメラのアドレスを指定します。

2. パン・チルトの操作



ジョイスティックを動かす、PTZカメラを操作します。

3. ズームの調整



ジョイスティックレバーを動かす、ズーム調整を行います。

右回転：ズーム

左回転：広角

4. ピントの調整

ファンクションボタンの[F/F]と[F/N]を操作して調整します。

[F/F]：遠距離

[F/N]：近距離

【参考】

カメラが「オートフォーカス」機能を有効に設定している場合、この操作はできません。

5. プリセット機能の操作

実行

[1]～[250]→[PRESET]で1～250番の登録されたプリセット位置へ移動します。

登録

[SET]→[1]～[250]→[PRESET]で

現在の撮影方向を1～250番のプリセット位置として登録します。

削除

[CLR]長押し→[1]～[250]→[PRESET]

→[ENT]で1～250番の登録されたプリセット位置を削除します。

[CLR]長押し→[PRESET]→[ENT]で

登録されたプリセット位置を全て削除します。

※[CLR]長押し後に[CLR]を押すと削除の操作を中止します

【参考】

カメラのOSDメニューからプリセットポジションを設定する方法もあります。PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

カメラの操作

6. スウィング機能の操作

実行

[1] → [SWING]で水平方向のスウィング動作を実行します。

[2] → [SWING]で垂直方向のスウィング動作を実行します。

※スウィング動作を登録する際に指定した方向以外では正常に動作しません。

動作中に[SWING]又はジョイスティック操作でスウィング動作を停止します。

登録

[SET] → [SWING] → [1]/[2] → [ENT] →

[1]~[250] → [ENT] → [1]~[250] → [ENT] → [1]~[127] → [ENT] → [1]~[64] → [ENT]

[1]/[2]は水平方向の動作をさせる場合は[1]、垂直方向の動作をさせる場合は[2]を選択します。

[1]~[250]は、動作の開始位置をプリセット番号で指定します。

もう一つの[1]~[250]は、動作の終了位置をプリセット番号で指定します。

[1]~[127]は開始位置と終了位置で何秒静止するか選択します。

[1]~[64]は動作の速度を選択します。

数字が大きい方が速くなります。

※スウィング動作は開始位置から終了位置に向かって反時計回りに動作します。

【参考】

カメラのOSDメニューからスウィング動作を設定する方法もあります。PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

7. グループ機能の操作

実行

[1]~[12] → [GROUP]で1~12番の登録されたグループ動作を実行します。

動作中に[GROUP]又はジョイスティック操作でグループ動作を停止します。

登録

[SET] → [GROUP] → [1]~[12] → [ENT] →

[1]~[250] → [ENT] → [1]~[64] → [ENT] →

[1]~[127] → [ENT] → ([1]~[250]から

繰り返し) → [SET]で登録終了

[1]~[12]で登録するグループの番号を選択します。

[1]~[250]は、動作の経由位置をプリセット番号で指定します。

[1]~[64]は経由位置までの動作の速度を選択します。

[1]~[127]は経由位置で何秒静止するか選択します。

この後は、経由位置、動作速度、静止時間を繰り返し登録します。

※最大12箇所の経由地点を登録できます。

削除

[CLR]長押し → [GROUP] → [ENT]で

登録されたグループ動作を全て削除します。

※[CLR]長押し後に[CLR]を押すと削除の操作を中止します。

※グループ動作を削除した場合、プリセットも全て削除されます。

【参考】

カメラのOSDメニューからグループ動作を設定する方法もあります。PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

カメラの操作

8. ツアー機能の操作

実行

[TOUR]でツアー動作を実行します。

動作中に[TOUR]又はジョイスティック操作でツアー動作を停止します。

登録

[SET]→[TOUR]→[1]～[12]→[ENT]→

([1]～[12]から繰り返し)→[SET]で登録終了

[1]～[12]で組み合わせるグループの番号を指定します。

※最大12箇所のグループ動作を登録できます。

削除

[CLR]長押し→[TOUR]→[ENT]で

登録されたツアー動作を全て削除します。

※[CLR]長押し後に[CLR]を押すと削除の操作を中止します。

※ツアー動作を削除した場合、プリセットとグループも全て削除されます。

【参考】

カメラのOSDメニューからツアー動作を設定する方法もあります。PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

9. スパイラル機能の操作

実行

[7]→[MENU]→[ON]でスパイラル動作を実行します。

[7]→[MENU]→[OFF]でスパイラル動作を停止します。

【参考】

この操作はD-MAXのプロトコル以外では使用できません。

10. トレース機能の操作

実行

[8]→[MENU]→[ON]でスパイラル動作を実行します。

[8]→[MENU]→[OFF]でスパイラル動作を停止します。

【参考】

カメラのOSDメニューで事前にトレース動作を設定する必要があります。PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

この操作はD-MAXのプロトコル以外では使用できません。

11. カメラのリセット

実行

[10]→[MENU]→[ENT]でカメラの再起動を実行します。

【参考】

この操作はD-MAXのプロトコル以外では使用できません。

12. カメラのOSDメニュー

実行

[1]→[MENU]でOSDメニューを表示します。

[1]→[MENU]でOSDメニューを閉じます。

【参考】

OSDメニューの内容に関しては、PTZカメラの取扱説明書を参照してください。

キーボードコントローラーの設定

1. プロトコルと通信速度の設定

電源が入っていない状態で、
[SET]を押しながら、電源を入れます。
[1]～[4]でプロトコルを選択します。
[1]：D-MAX、[2]：PELCO-P、
[3]：PELCO-D、[4]：SAMSUNG-T
[1]～[3]で通信速度を選択します。
[1]：9600bps、[2]：4800bps、
[3]：2400bps

【参考】

使用するカメラに合わせて設定してください。
その他のRS485通信設定は以下の通りです。
パリティビット：NONE、データビット：8、
ストップビット：1

2. ジョイスティックの設定

[21]→[MENU]→[0]/[1]→[ENT]でジョイスティックで操作した際の速度を変更できます。
[0]/[1]で速度を選択します。
[0]：普通、[1]：低速

3. 操作音の設定

[200]→[MENU]→[ON]でボタンを操作した際に操作音が鳴ります。
[200]→[MENU]→[OFF]でボタンを操作しても操作音が鳴りません。

4. パスワードの設定

パスワードロック

[F1]→[ON]→[000]～[999]→[ENT]でパスワードロックを有効にします。

[F1]→[OFF]→[000]～[999]→[ENT]でパスワードロックを無効にします。

[000]～[999]には、パスワードを入力します。

パスワードロックの有効/無効を切り替えるには、パスワードの入力が必要になります。

パスワードロックが有効な間は[F1]以外の操作は無効になります。

パスワードの変更

パスワードロックが有効の状態、[F1]長押し→[ENT]でパスワードの変更が出来ます。

現在のパスワードを入力して[ENT]の後、

新しいパスワードを入力して[ENT]でパスワードの変更します。

【参考】

パスワードの初期値は[000]です。

パスワードを変更される際には、パスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れるとカメラの操作ができなくなります。

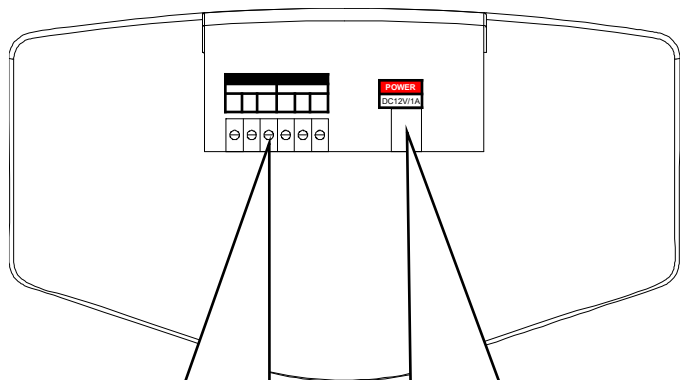
接続方法

設置上のご注意

必ず電源を切った状態で行ってください。
感電の原因となります。

1. 接続方法

背面パネル

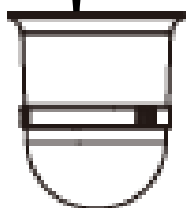


電源入力端子
(DC12V、1A以上)
付属のアダプタを接続
して下さい。

RS-485接続コネクタ

CAMERA CONTROL					
CONT.1			CONT.2		
GND	485 -	485 +	GND	485 -	485 +
⊖	⊖	⊕	⊖	⊖	⊕

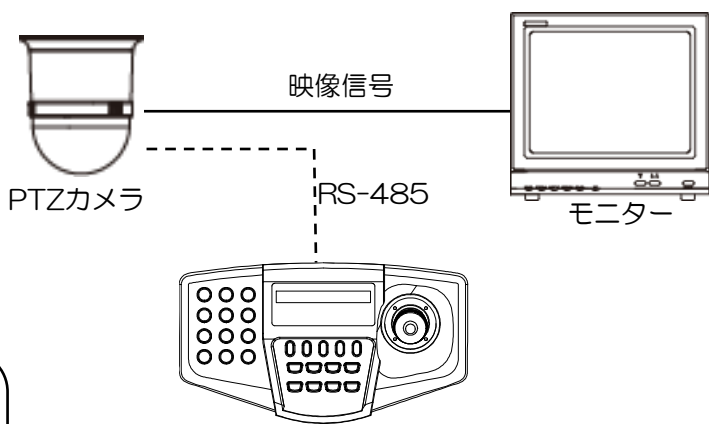
2Pツイストペア
ケーブル



2. システム構成

PTZカメラからの、映像信号（同軸ケーブル）は、モニター、デジタルレコーダーなどに接続します。

RS-485制御信号線は、キーボードコントローラーと接続します。



キーボードコントローラー

*RS-485の最大配線距離は、
1.2kmです。

故障かな!?

修理を依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

これらの処置をしても症状が回復されない場合、または以下以外の症状の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

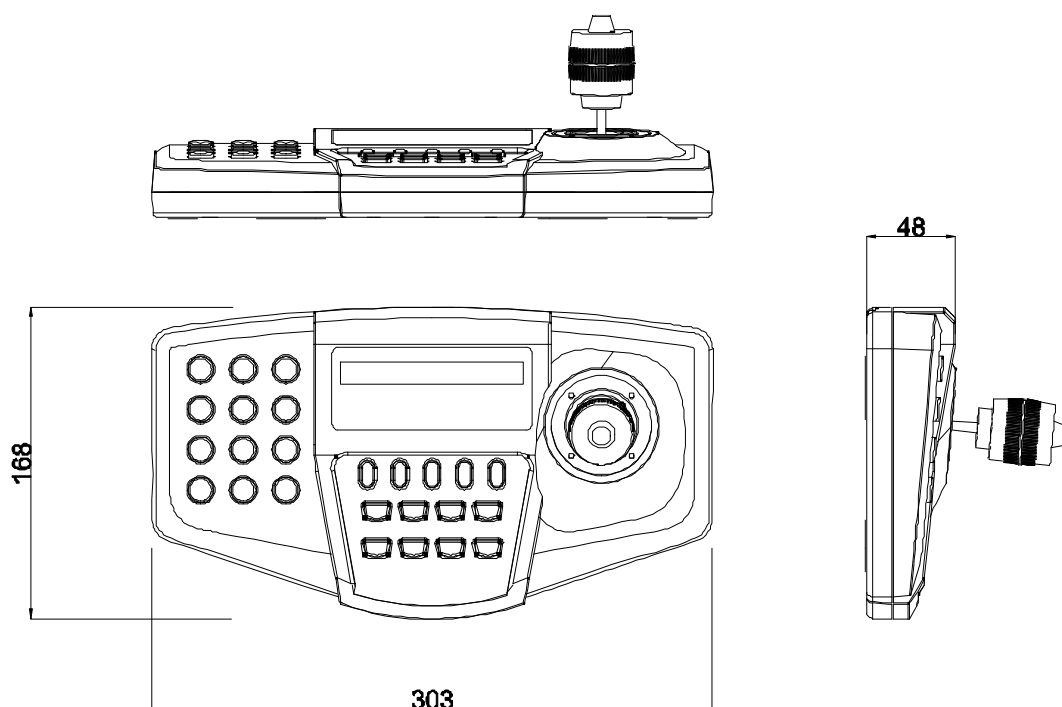
症状	調べる箇所・対策
カメラが動作しない (パン・チルト・ ズーム制御ができない)	配線は、正しく接続されていますか？ RS-485接続は正しく行われていますか？ →接続を核にしてください。
	通信設定は正しく設定されていますか？ →通信設定を確認してください。
	PTZカメラの設定は、キーボードコントローラーの設定と合致していますか？ →PTZカメラの設定を確認してください。

仕様・外形寸法図

1. 仕様

商品名	キーボードコントローラー
型式	SOK-T100
キーボード通信	RS-485 (1ポート) プロトコル : D-max、Pelco-P、Pelco-D、Samsung-T
データ通信コネクタ	ターミナルブロック
キーボードキーパッド	ゴムボタン 数字キーパッド及び機能キー
ジョイスティック	3 軸
入力電圧	DC12V
消費電力	200 mA (最大)
画面表示	16 文字ディスプレイ
動作温度	0 °C ~ 40 °C
動作湿度	10% ~75 %RH (結露無きこと)
外形寸法	303 (W) X 169 (D) X 103 (H) mm
外観色	ブラック
材質	ABS
質量	約1.2 Kg
付属品	取扱説明書、ACアダプター

2. 外形寸法図



セルコ株式会社

〒607-8326 京都市山科区川田御出町14番3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275